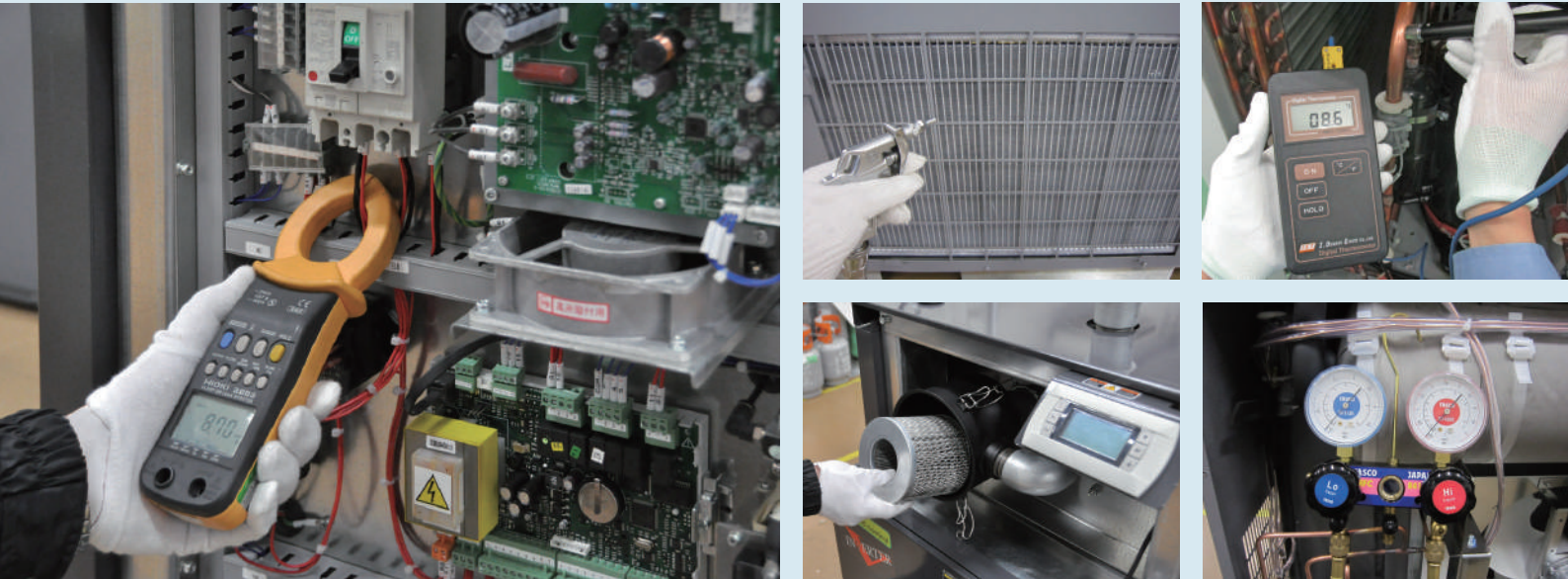


オリオン産業機器製品 有料点検のご紹介



オリオンの 有料点検対象製品

- ◆ チラー
- ◆ 除湿乾燥機
- ◆ 冷凍式
エアードライヤー

オリオンの 有料点検対象製品

- ◆ 真空ポンプ
- ◆ 精密空調機



定期点検のメリット

01



ランニングコスト低減

定期的な清掃・整備でランニングコストの増加を抑えることができます。

凝縮器・水回路の汚れは冷媒圧力を上昇させ、冷却能力を低下させます。真空ポンプのフィルターの目詰まり・汚れは、ポンプとモータに余分な負荷を与え機械の能力低下、消費電力を増加させる要因となります。定期的な清掃と整備によって、ランニングコスト増加の抑制につながります。

02



故障・運転停止による損失の抑制

診断点検は運転データから信頼性の高い性能解析・故障予測をします。

部品個々の性能チェックと運転データを基に、パソコンを用いて製品の現在状況を解析、次回の点検時に必要な予算をお見積り等へ反映し報告いたします。(消耗部品・保全周期により交換を要する主要部品等を含み報告) また、緊急を要する場合(点検時に不具合の発見等)は当社認定技術者が修復し、製品の安定運転を維持させることで、偶発故障の発生、設備停止の損失を最小限に抑制します。 ※製品保証適用除外項目に起因する故障については保証対象外といたします。

03



冷媒漏えい点検対応

経験豊富な専任の当社認定技術者が冷媒漏えいなどを点検し、点検作業報告書を提出します。

点検結果および不具合箇所等のデータを報告書として提出いたしますので、保守記録の管理ができます。

04



点検後の保証期間

点検実施後の一定期間は、**修理作業費(サービスマン移動費等含む)が無償。***

※一般点検：1ヵ月保証、
診断点検・5,000時間点検・20,000時間点検・30,000時間点検：3ヵ月保証(部品代は別途申し受けます)
※製品保証適用除外項目に起因する故障、使用環境(腐食性雰囲気等)に起因するガス漏れは保証対象外とします。

INDEX

チラー
P 03-04

エアードライヤー
P 05-06

真空ポンプ
P 07-08

精密空調機
P 09

除湿乾燥機
P 10

定期点検による安心をお客様へ

3つの安心をご提供



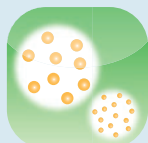
製品が偶発的に故障する確率は“ゼロ”ではありません。

期待する運転を維持するためには、**定期的な点検・整備と部品の交換が不可欠**です。

当社認定技術者が細部にわたり重要ポイントを点検・整備・調整することで、**不具合の早期発見、早期対応が可能**となり、偶発的な故障による生産ライン停止を未然に防ぎ、また無駄なランニングコストがかからなくなります。お客様に未長く、安心してオリオン製品をお使いいただくため、定期点検をぜひご利用ください。

さらにオプション点検項目をご用意しております

エアードライヤー点検



空気油分
濃度測定



コンタミ測定
(固体粒子数)



ドレン油分
濃度測定



露点測定器に
よる測定

プレジジョンエアプロセッサ点検



クリーン
洗浄度測定



クリーンルーム内
温度分布測定



点検対応機種

オリオンチラー 有料定期点検

一般点検項目 & 診断点検項目

A. 一般点検項目
オリオンチラー
全機種対象。

B. 診断点検項目
右記41機種対象。

RKE3750/5500/7500/11000/15000/18000A-V、
RKE3750/5500/7500A-VW、
RKE3750B/5500B/7500B/11000B1/15000B-V、
RKE3750B/5500B/7500B/11000B1/15000B-VW、
RKE3750B/5500B/7500B/11000B1-V-2CH、
RKE3750B/5500B/7500B/11000B1-VW-2CH、
RKE3750C/4500C/5500C/7500C/9000C/11000C/15000C/18000C-V、
RKE3750C/5500C/7500C/11000C/15000C/18000C-VW

A. 一般点検項目

点検推奨時間 **8,000時間又は1年**

作業時間の目安 **2時間～3時間**

※ 特別仕様はご相談願います。

点検の流れ

STEP1 予防保全

STEP2 性能の安定

STEP3 保全記録

STEP1

予防保全
清掃・整備



①設置状況の確認



②コンデンサの清掃



③水槽・Y型ストレーナの清掃

STEP2

性能の安定
各部点検



①絶縁抵抗測定



②インバータ静電容量測定



③冷媒漏れ調査



④電流値測定



⑤冷媒圧力測定



⑥冷媒配管温度測定



⑦水漏れ確認



⑧モータ類の異常音確認



⑨モニターチェック



冷凍式

エアードライヤー 有料定期点検

一般点検項目 & 診断点検項目

点検対応機種

A. 一般点検項目
エアードライヤー
全機種対象。

B. 診断点検項目
右記 27 機種対象。

RAXE2300A/3800A/4900A/6000A/7500A/9800A.
RAXE2300A/3800A/4900A/6000A/7500A/9800A-W.
RAXE2400B/3900B/5000B/6100B/7600B/9900B.
RAXE2400B/3900B/5000B/6100B/7600B/9900B-W

A. 一般点検項目

点検推奨時間 **8,000時間又は1年**

作業時間の目安 **2時間~3時間**

※ 特別仕様はご相談願います。

点検の流れ

STEP1 予防保全

STEP2 性能の安定

STEP3 保全記録

STEP1

予防保全
清掃・整備



①設置状況の確認



②コンデンサの清掃



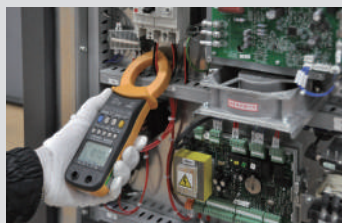
③ドレントラップの分解・清掃

STEP2

性能の安定
各部点検



①絶縁抵抗測定



②電流値測定



③冷媒漏れ調査



④冷媒圧力測定



⑤冷媒配管温度測定



⑥モータ類の異常音確認



⑦ドレントラップ動作確認



⑧インバータ静電容量測定



⑨モニターチェック

STEP2

STEP3

報告書作成
保全記録

ORION 定期点検整備記録簿

項目	標準値	測定値	異常	備考
1. 露点	60℃以下	60℃	○	
2. エアードライヤー	正常	正常	○	
3. 圧力	0.7MPa	0.7MPa	○	
4. 温度	40℃	40℃	○	
5. 湿度	50%	50%	○	
6. 電圧	200V	200V	○	
7. 電流	10A	10A	○	
8. 圧力	0.7MPa	0.7MPa	○	
9. 温度	40℃	40℃	○	
10. 湿度	50%	50%	○	
11. 電圧	200V	200V	○	
12. 電流	10A	10A	○	
13. 圧力	0.7MPa	0.7MPa	○	
14. 温度	40℃	40℃	○	
15. 湿度	50%	50%	○	
16. 電圧	200V	200V	○	
17. 電流	10A	10A	○	
18. 圧力	0.7MPa	0.7MPa	○	
19. 温度	40℃	40℃	○	
20. 湿度	50%	50%	○	

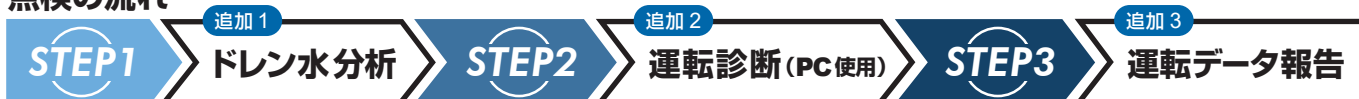
点検作業報告書を提出いたしますので
保全記録として管理できます。

B. 診断点検項目

点検推奨時間 8,000時間又は1年

作業時間の目安 3時間~4時間

点検の流れ

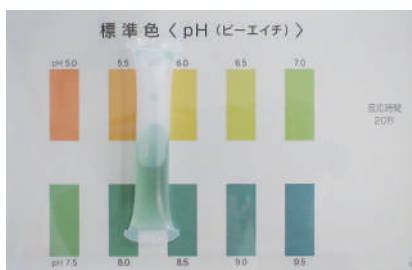


一般点検項目 STEP1 STEP2 STEP3 + 追加1 ドレン水分析 / 追加2 運転診断(PC使用) / 追加3 運転データ報告

追加1

ドレン水分析

簡易腐食成分分析キットを用いてドレン水を分析し、腐食によるガス漏れ回避を提案致します。



※簡易腐食成分分析キット5種の測定内容
・pH測定 ・アンモニウムイオン
・塩化物イオン ・亜硫酸イオン ・硝酸イオン

追加2

パソコンを使用して運転診断

パソコンを使用しての運転診断で信頼性向上



①パソコンを使用してエアードライヤーの運転状況を診断

各部位の温度測定値からエアードライヤーの運転状態を診断します。また、運転状態の変化をグラフにより確認します。



②露点モニタ (MG60-P) による露点測定

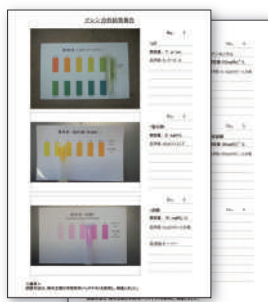
露点モニタで露点測定を行い、性能評価をすることで信頼性が向上します。

追加3

水質検査・運転診断結果の報告

ORION 定期点検整備記録簿

点検作業報告書



ドレン分析報告

診断報告書

データ通信診断結果報告

ヒートレスエアードライヤーについては裏表紙をご参照ください。専用チラシがございます。



オイルフリー 真空ポンプ 有料定期点検

5,000時間毎の点検項目 & 20,000時間毎 / 30,000時間毎の点検項目

点検対応機種

全機種対象

パソコン測定対応機種

KCE190A/380A/500A/570A/620A、
KCE190E/380E/500E/570E/620E、
KCP150/250-V

A. 5,000時間毎の点検項目

点検推奨時間 5,000時間又は1年

作業時間の目安 2時間～3時間

点検の流れ

STEP1 予防保全

STEP2 性能の安定

STEP3 保全記録

STEP1

清掃・整備
予防保全



①設置状況の確認



②空気配管の
漏れ・緩み確認



③オイル量の確認



④ペーパーエレメント
の清掃



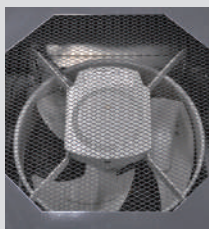
⑤エアフィルタ清掃



⑥オイル交換



⑦シロッコファンの
清掃



⑧モータ類の
異常・亀裂の確認



⑨オイル漏れの確認



⑩カップリングエレメントの
異常・亀裂の確認

STEP2

各部点検
性能の安定



①絶縁抵抗測定



②電流値測定



③インバータ静電容量測定



④振動測定



⑤各部温度・真空度測定 (パソコン) ※



⑥流量測定 ※

※対応できない機種あり

精密空調機 有料定期点検



点検推奨時間 **8,000時間又は1年**

作業時間の目安 **3時間~5時間**

点検の流れ

STEP1 予防保全

STEP2 性能の安定

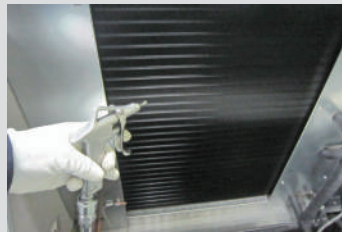
STEP3 保全記録

STEP1

清掃・整備
予防保全



①設置状況の確認



②熱交換器の清掃



③加湿機の確認

STEP2

性能の安定

各部点検・水質検査



①絶縁抵抗測定



②インバータ静電容量測定



③冷媒漏れ調査



④電流値測定



⑤冷媒圧力測定

- ⑥冷媒配管温度測定
- ⑦モータ類の異常音確認
- ⑧ヒーター、フロート動作確認
- ⑨風速・温度・湿度測定

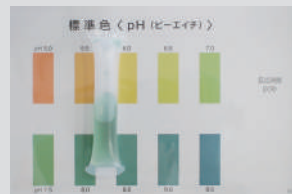
水質によるトラブル回避をご提案いたします。

※簡易水質キット7種測定内容

- ・pH測定 ・電気伝導率
- ・アンモニウムイオン ・鉄
- ・酸素消費量 ・全硬度 ・塩化物イオン



導電率測定



簡易水質測定※

点検作業報告書を提出いたしますので、保全記録として管理できます。



点検作業報告書

+



水質検査報告

STEP3

運転診断・
水質検査結果の報告
保全記録



除湿乾燥機 有料定期点検



電流値測定



コンデンサ清掃



冷媒配管温度測定



絶縁抵抗測定



冷媒圧力測定



冷媒漏れ調査



モータ等の異音確認



ドレン水分析(オプション)

Q1 定期点検をするメリットは？

定期的な清掃や整備をきちんとすることで、フィルターの目詰まりや部品摩耗等による電力コストの増加、運転ロスを抑制することができます。

Q2 定期点検をしても壊れる時は壊れるんでしょ？

定期点検をしても絶対に壊れないとは言えませんが、機械を点検及び運転データから故障を予測し早期対策をすることで、突発的な機械トラブルの発生を抑制できます。

Q3 自分で点検できますか？

取扱説明書に記載されている日常の点検と清掃はお願いしますが、整備は点検箇所とその状態の判断、過去の整備記録などが必要です。オリオンの定期点検は経験豊富な専任の当社認定技術者が点検し、作業報告書を提出致します。保守記録として保管し、管理することができます。また、定期点検実施後の保証期間中は修理作業費が無償です。(移動費を含む)※

※点検後1ヵ月保証。(部品代は別途申し受けます)
※製品保証適用除外項目に起因する故障、使用環境(腐食性雰囲気等)に起因するガス漏れは保証対象外になります。

業務用冷凍空調機器を ご使用のユーザー様へ

改正フロン法(フロン排出抑制法)に関するお知らせ

冷凍空調機器の簡易点検・定期点検が義務化されました。
一定規模以上の定期点検は専門業者の点検が必須になります。

◆フロン類を使用した業務用冷凍空調機器(第一種特定製品)の管理者(ユーザー様)が対象です。

第一種特定製品 冷媒としてフロン類が充填されている以下の機器

1 業務用の空調機器

パッケージエアコン、スポットエアコン
ビル空調機用ターボ冷凍機、
スクリーン冷凍機、除湿機、
ガスヒートポンプエアコンなど

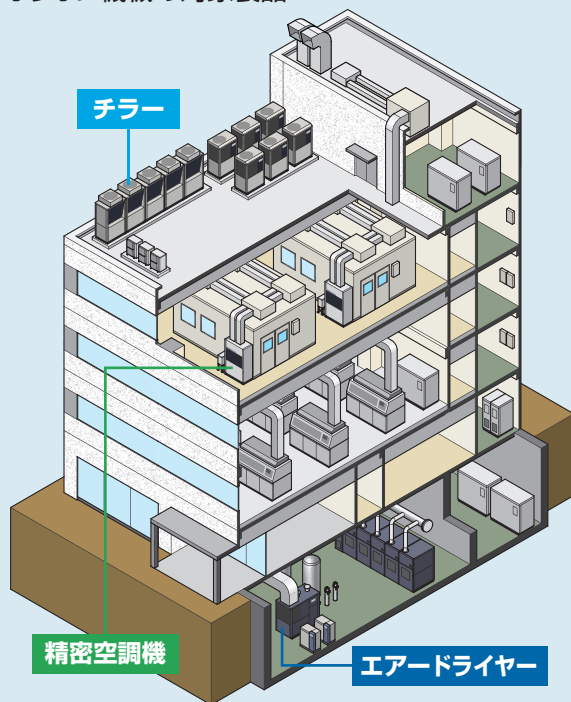
2 業務用の冷凍・冷蔵機器

チラー、コンデensingユニット、
冷蔵・冷凍ショーケース、自動販売機、
冷凍用圧縮機応用製品(ヒートポンプ給湯器など)、
業務用冷蔵庫・冷凍庫、冷凍・冷蔵装置など

◆フロン排出抑制法で義務化される点検とは？

簡易点検	全ての機器 ※専門業者のアドバイスが必要	定期点検	7.5kW以上の冷凍用圧縮機搭載機器 ※専門家へ依頼
-------------	-------------------------	-------------	-------------------------------

◆オリオン機械の対象製品



【フロン排出抑制法による義務】

管理している全ての第一種特定製品について、次の6点を遵守する必要があります。違反または虚偽があった場合、管理者へ罰則が科されます。

保全

製品の適切な場所への設置
設置環境の維持
保全

記録

整備履歴の保存管理
点検および整備内容から機器を廃棄するまでの記録を保存

修理

専門業者へ依頼する
フロン類の漏れが見つかった場合

点検

簡易点検 定期点検
専門業者がアドバイスする 機器が一定規模以上の場合

報告

国への報告
漏れ量が1,000CO₂-ton以上の場合 ※目安はフロンガス約500kg

回収

専門業者へ依頼する
機器を廃棄する場合

点検の内容

全ての第一種特定製品について、機器の所有者・管理者は簡易点検を行う必要があります。さらに所有・管理する第一種特定製品の冷凍用圧縮機の定格出力が**7.5kW**以上の場合、有資格者※による定期点検を行う必要があります。

※冷媒フロン類取扱技術者など

メンテナンスに役立つ各種チラシをご用意しております



ヒートレスタライヤー メンテナンス・消耗品交換 (A26)



フィルターエレメント定期点検 (A64)



ドライ真空ポンプ・ブロワー
長寿命化・省エネのご提案 (V54)



廃棄物処理法・産業廃棄物管理票(マニフェスト)制度
遵守のお願い (K130)



フロン排出抑制法について



チラシのダウンロードには
お客様情報のご登録が必要となります

安全に関するご注意

- 製品の据え付け工事・電気工事は専門業者またはお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 用途に合った製品をお選びください。本来の用途以外には使用しないでください。不適切な用途で使われると、事故や故障の原因になることがあります。
 - 本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されています。従いまして、下記のような用途は保証適用外とさせていただきます。ただし、お客様の責任において製品仕様をご確認のうえ、必要な安全対策を講じていただく場合には適用可否について検討致しますので、当社までご相談ください。
- ①原子力、航空、宇宙、鉄道、船舶、車両、医療機器、交通機器等の人命や財産に多大な影響が予想される用途
②電気、ガス、水道の供給システム等、高い信頼性や安全性が要求される用途



ご用命は下記へー



https://www.orionkikai.co.jp

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

お客様相談センター

0120-958-076

受付時間 平日 9時～17時

sijo@orionkikai.co.jp

FAX 026-246-6753

- 本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高 246
 須坂インター工場 〒382-8503 長野県須坂市大字井上 1300
 更埴工場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1291
 千歳工場 〒066-0077 北海道千歳市上長都 1051-16

- 北海道オリオン株式会社(札幌) 011-865-3666
 中央オリオン株式会社(盛岡) 019-641-4554
 中央オリオン株式会社(仙台) 022-284-0691
 中央オリオン株式会社(郡山) 024-963-1051
 オリオン機械株式会社(東京) 03-6811-7711
 オリオン機械株式会社(横浜) 045-934-7011
 オリオン機械株式会社(千葉) 043-221-7788
 オリオン機械株式会社(太田) 0276-46-7678
 オリオン機械株式会社(さいたま) 048-783-3975
 オリオン機械株式会社(宇都宮) 028-688-0020
 オリオン機械株式会社(つくば) 029-850-3633
 オリオン機械株式会社(新潟) 025-257-7006
 オリオン機械株式会社(長野) 026-248-2428
 オリオン機械株式会社(諏訪) 0266-58-7535
 オリオン機械株式会社(沼津) 055-929-0155
 オリオン機械株式会社(浜松) 053-464-4737
 オリオン機械株式会社(刈谷) 0566-62-4377
 オリオン機械株式会社(名古屋) 0587-21-1717
 オリオン機械株式会社(金沢) 076-263-1881
 オリオン機械株式会社(大阪) 06-6305-1414
 オリオン機械株式会社(京都) 075-646-3939
 オリオン機械株式会社(神戸) 078-945-5508
 オリオン機械株式会社(岡山) 086-246-3501
 オリオン機械株式会社(広島) 082-264-4535
 オリオン機械株式会社(高松) 087-835-1367
 西日本オリオン株式会社(福岡) 092-477-8480
 西日本オリオン株式会社(熊本) 0968-38-7311
 西日本オリオン株式会社(鹿児島) 099-263-5275

このカタログ内容は2025年12月現在のものです。

- 製品写真は印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。
- このカタログ内容の機構および仕様等は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。